

とうきょう

No.2

支部会報

第74回東京支部研究会*のご案内

日時：平成19年11月5日（月）18時00分～19時00分

場所：東京大学駒場キャンパス17号館2階KALS教室（アクセスは本会報5頁参照）

入場：無料

テーマ：システムティックレビューから運動の有用性に関する知見を得る

トレーニング実験のように、時間とマンパワーを要し、追試が難しい研究では、個々の研究データを全体としてまとめられないだろうか？また、1つの研究結果だけで一般論に敷衍するのは難しいので、多数の研究を科学的かつ系統的にまとめ、全体を網羅した統一の見解を得るにはどうすればよいのか？と、いったことを、皆さんは考えたことはないでしょうか？

関連する領域の先行研究をうまく活用できれば、今後の解決課題がより明確になると思われます。このような個別データを系統的にまとめるツールとして、システムティックレビューやメタ・アナリシスが用いられると聞いていますが、具体的な操作法や適用範囲などについてはあまり知られていません。

そこで、今回の研究会では、『健康づくりのための運動基準2006—身体活動・運動・体力—』策定にあたり、システムティックレビューによる分析を行った大河原一憲氏に、下記のようなテーマのもとで講演をしてもらいたいと考えました。ご自身の研究課題を中心に、メタ・アナリシスやシステムティックレビューの活用法等についても話してもらいたいと考えています。また、有酸素性運動と内臓脂肪との関係などについても話題を提供していただきます。

<司会> 定本 朋子 先生（日本女子体育大学）

<演者> 大河原 一憲 先生（独立行政法人国立健康・栄養研究所
健康増進プログラム エネルギー代謝プロジェクト）

*:会場の都合上、東京大学大学院 深代研究室セミナーとの合同開催

もくじ

- 第74回東京支部研究会のご案内 (1)
- 第35回大会開催のお知らせ (2)
- 東京体育学研究2007年度報告目次 (案) (3)
- 新入会員 (4)
- 東京大学駒場キャンパス17号館へのアクセス (5)

第 35 回大会開催のお知らせ

平成 19 年度東京支部第 35 回大会を下記の要領で開催します。会員の皆様には、研究発表などに奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。なお、本大会の発表内容は、ご希望により「東京体育学研究 2008 年度報告」へ掲載されます。

日本体育学会東京支部第 35 回学会大会要領

日 時：平成 20 年 3 月 1 日（土）

場 所：東京大学駒場キャンパス数理科学研究棟

内 容（予定）：教育講演，基調講演，シンポジウム，一般研究発表

参加費：無料

発表形式：ポスター発表

演題申し込み〆切：平成 20 年 1 月 12 日（土）必着

演題申込先：日本体育学会 東京支部事務局

〒153-8902 目黒区駒場 3-8-1

東京大学 大学院総合文化研究科 生命環境科学系 身体運動科学研究室内

電子メール：muraoka@idaten.c.u-tokyo.ac.jp，ファクス：04-2947-6826

発表資格：

- (1) 登壇発表者は日本体育学会東京支部会員に限る。
- (2) 共同研究者に他支部会員を含む場合は支部名を明記する（備考 1）。
- (3) 共同研究者に日本体育学会未加入者を含む場合は、理由書を添付する（備考 1 と 2）。

発表申込様式：

規定の発表申込用紙は特にありません。発表申込には A4 版の白色用紙を用い、縦方向横書きで記載してください。申請用紙には以下の必要事項を必ず記載してください。発表の申込は、電子メール（muraoka@idaten.c.u-tokyo.ac.jp）でも受け付けます。電子メールで申込の場合、添付ファイル（テキスト形式、マイクロソフトワード形式）にてお願い致します。その際、必ずフォーマット（例：マイクロソフトワード 2002 形式、Windows XP）を記載してください。なお、大会当時の発表内容に基づき、東京体育学賞ならびに若手研究奨励賞（大学院生対象）の選考を行います。

- (1) 発表演題名
- (2) 発表者および共同研究者の氏名と所属（登壇発表者には○印を付ける）
- (3) 440 字以内の発表要旨（電子メールでの申込以外は、全ての内容をテキスト形式にした CD を添付すること）
- (4) 連絡先住所、電話番号および電子メールアドレス

備考：

- (1) 発表資格の 2 項および 3 項に該当する共同研究者は、大会当日 1 名につき 1,000 円を納付する。
- (2) 未加入者については、審査の上、可否を決定する。
- (3) 発表演題の採否と発表部門の決定は、発表要旨に基づいて研究委員会で行う。
- (4) 大会プログラムの編集上、発表要旨原稿に若干の字句修正をすることがある。

東京体育学研究 2007 年度報告目次（案）

第 34 回学会大会一般研究発表論文

バットの長さ及び重量が野球のティーバッティングトレーニング効果に及ぼす影響
甲斐裕一（国土舘大学大学院スポーツ・システム研究科）ほか

野球選手の上肢筋形態特性と投球速度の関係
神田正樹（浦和学院高等学校）ほか

野球選手の異なる回旋位置による体幹回旋トルク発揮特性
高橋佑輔（国土舘大学大学院スポーツ・システム研究科）ほか

跳躍動作における下肢の「バネ」の解析
保原浩明（早稲田大学大学院人間科学研究科）ほか

受動伸長時における下腿三頭筋の局所ひずみの大きさ・分布に腱膜が与える影響
小田俊明（理化学研究所 生体力学シミュレーション特別研究ユニット）ほか

下腿三頭筋の体積とアキレス腱の横断体積の関係
岩沼聡一郎（早稲田大学大学院スポーツ科学研究科）ほか

筋力トレーニング記録の指導者との交換による運動介入は女子学生の身体意識や生活習慣に変化をもたらすか？
池端亜由美（順天堂大学）ほか

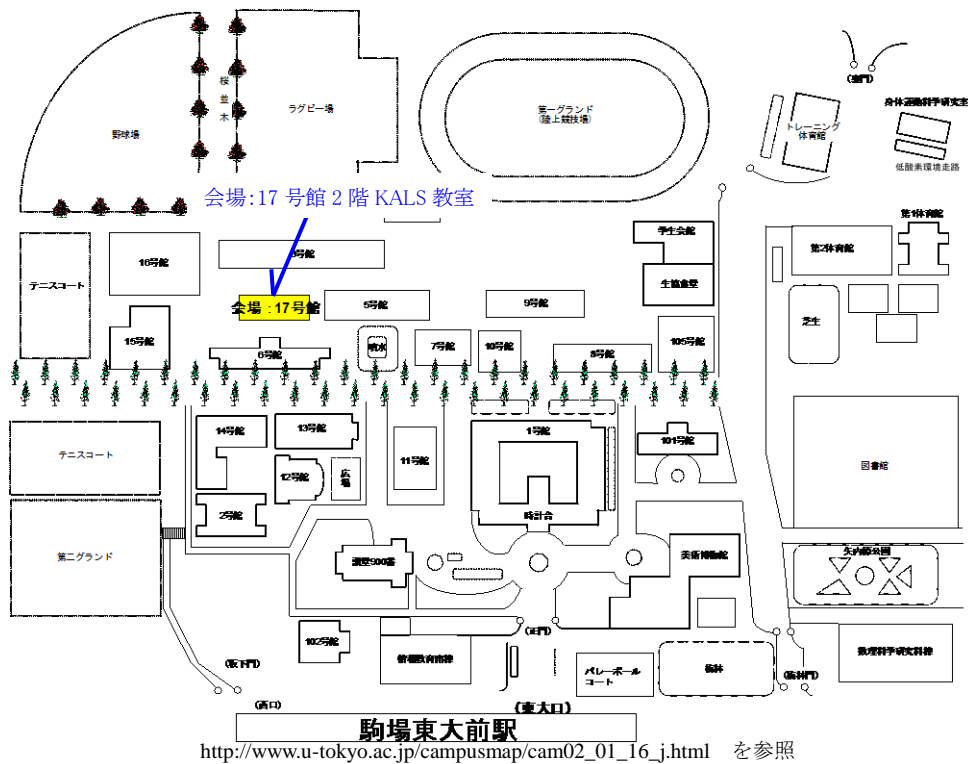
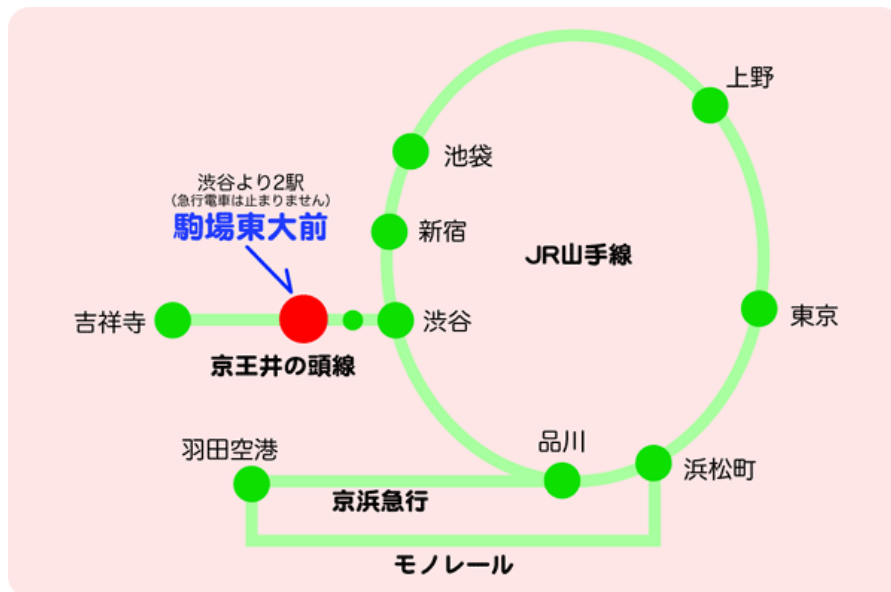
小学校の体育学習におけるタグ・ラグビーに関する一考察
ーバスケットボール型ゲームとの比較検討ー
佐藤善人（東京学芸大学大学院・東京学芸大学附属大泉小学校）ほか

他査読中論文 2 編

新入会員（平成 19 年 5 月 18 日～平成 19 年 9 月 19 日）

計 49 名

東京大学駒場キャンパスへのアクセス



会報「とうきょう」2007年 第2号

発行日：2007年10月1日，編集：広報委員会

発行人：日本体育学会東京支部 理事長 深代千之

〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系身体運動科学研究室

e-mail：muraoka@idaten.c.u-tokyo.ac.jp，FAX：04-2947-6826